

令和6年11月20日15時40分頃の陸奥湾の地震について

～日頃からの地震への備えを心がけてください～

令和6年11月20日15時40分頃に陸奥湾を震源とした地震（16日21時22分の地震とほぼ同じ場所）が発生しました。

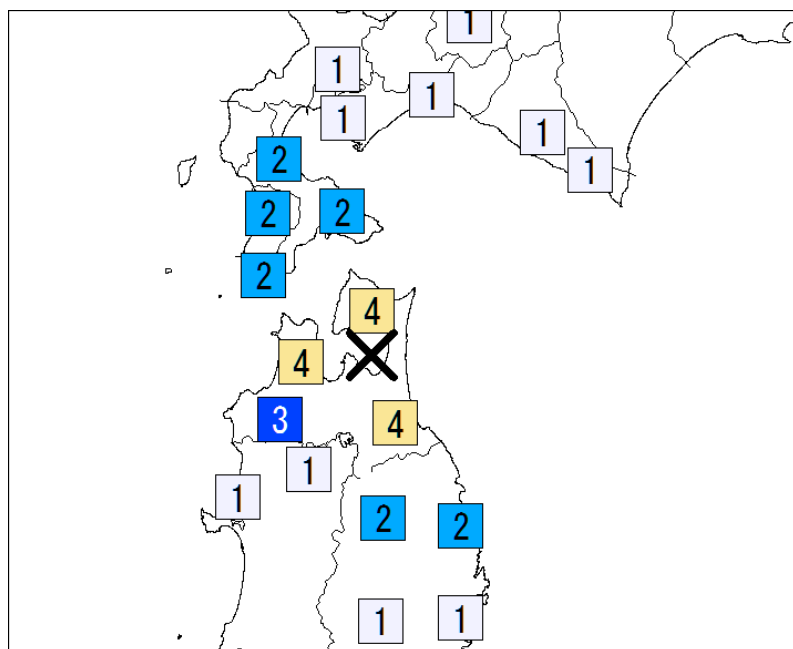
今回の地震活動の周辺は、過去に目立った活動がみられていない場所でしたが、このような場所でも強い揺れを伴う地震が発生することがありますので、日頃からの地震への備えを心がけてください。

本件に関する問い合わせ先：青森地方気象台 電話 017-741-7411、7413
(平日8:30～17:15)

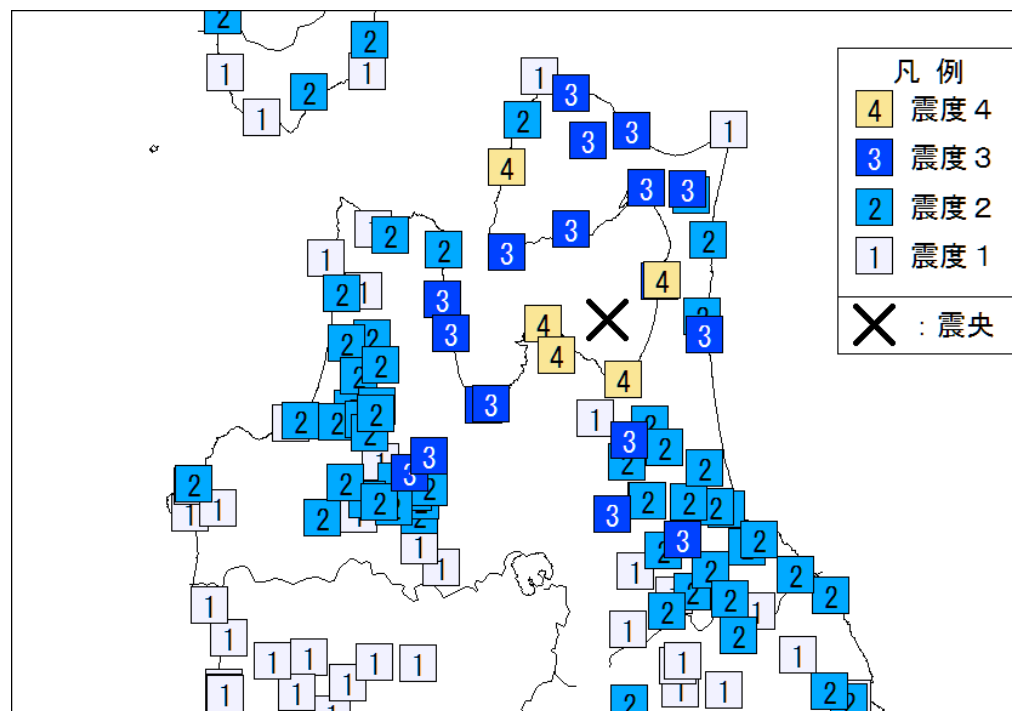
地震の概要と震度分布図（11月20日の地震）

地震の発生時刻	11月20日15時40分頃
マグニチュード	5.1（速報値）
場所及び深さ	陸奥湾 深さ約10km （※11月16日の地震とほぼ同じ場所）
震度	【最大震度4】青森県の平内町、野辺地町、横浜町、佐井村で震度4を観測したほか、北海道、青森県、秋田県、岩手県で震度3～1を観測
地震活動の状況 21日10時00分現在	11月16日以降、今回の地震を含めて、震度1以上を観測した地震が5回発生（震度4：2回、震度2：2回、震度1：1回）

震度分布図（広域：地域震度）



震度分布図（拡大：観測点震度）



地震活動の見通しなど

（今後の地震活動の見通し）

- 地震発生から1週間程度、今回の地震と同程度の揺れ（最大震度4程度）の揺れに注意してください。

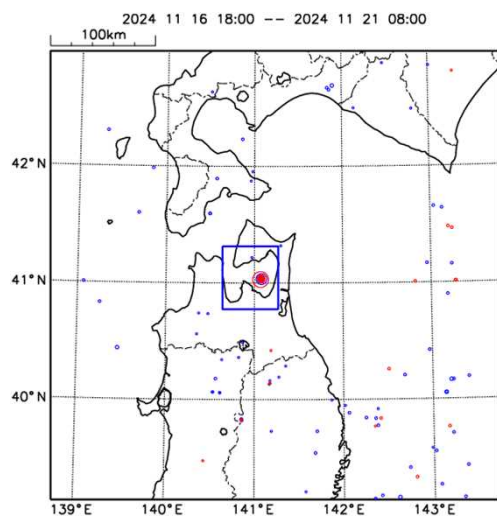
【参考】 11月16日以降に陸奥湾で発生し、震度1以上を観測した地震
（11月21日10時00分現在）

No.	地震発生時刻		深さ	M	最大震度
1	2024/11/16	21:22	8km	4.6	4
2	2024/11/16	23:53	8km	3.4	2
3	2024/11/20	15:40頃	約10km	5.1	4
4	2024/11/20	16:46頃	約10km	3.0	1
5	2024/11/20	20:52頃	約10km	3.4	2

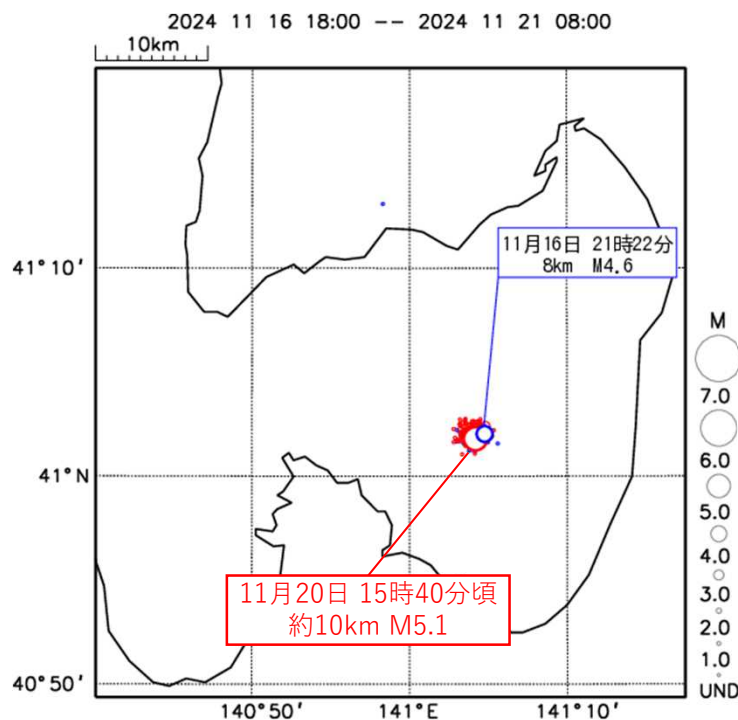
※11月20日のデータは速報値です、精査により修正（追加・削除を含む）となることがあります。

今回の地震活動

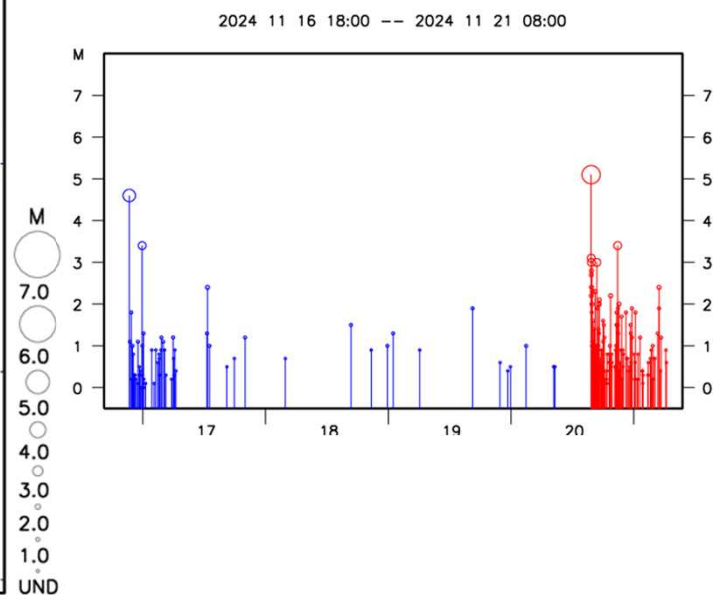
震央分布図（広域図）
深さ0～30km、M全て



震央分布図（詳細図）
震央分布図（広域図）の四角形領域内の震央分布図
深さ0～30km、M全て



震央分布図（詳細図）の地震活動経過図



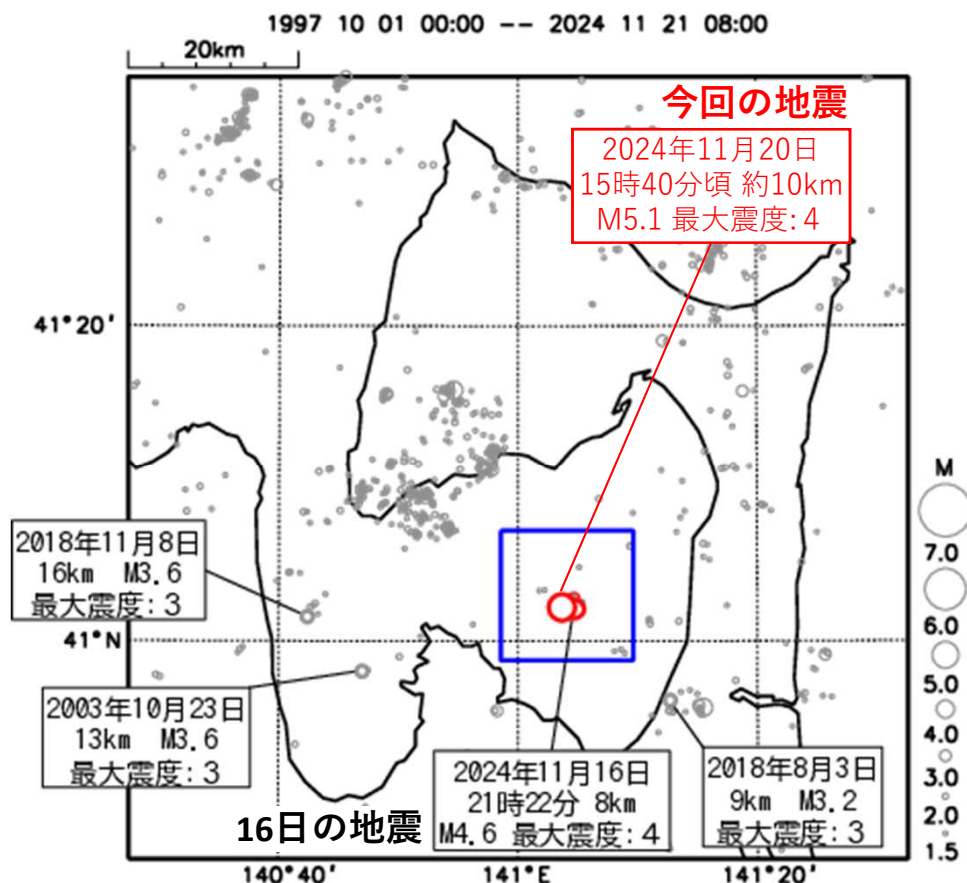
（震源の色について）青色：11月16日18時～11月20日15時に発生した地震、赤色：11月20日15時以降に発生した地震

<資料の利用上の留意点>

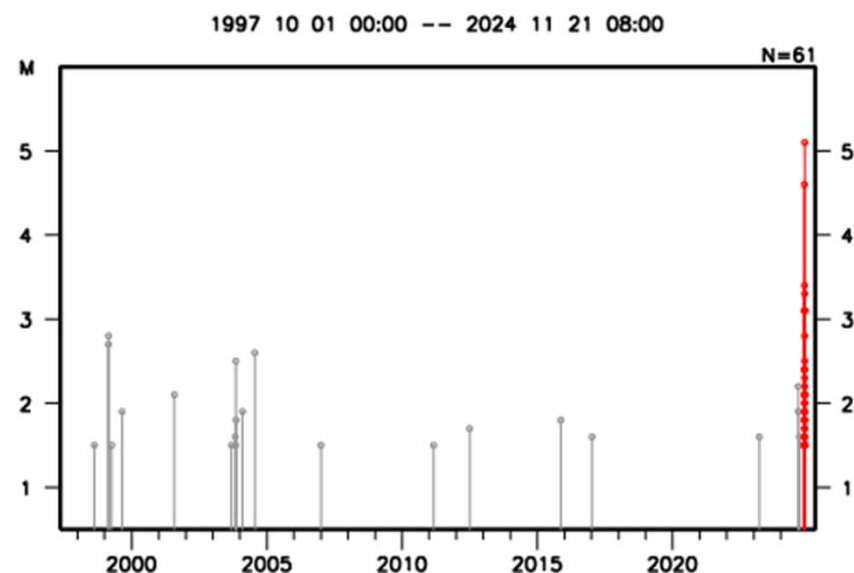
- 表示している震源は、速報値を含みます。
- 速報値の震源には、発破等の地震以外のものや、誤差の大きなものが表示されることがあります。
- 個々の震源の位置や規模ではなく、震源の分布具合や活動の盛衰に着目して地震活動の把握にご利用ください。

今回の地震活動（発生場所詳細）

震央分布図
(1997年10月～、 $M \geq 1.5$ 、深さ $\leq 30\text{km}$)



左図青色矩形領域内の地震活動経過図



横軸は時間、縦軸はマグニチュード。縦棒のついた丸は地震発生時刻とマグニチュードの大きさを表す。

2024年11月に発生した地震を赤色で表示
吹き出しをつけた地震は、1997年10月以降、震央地名「陸奥湾」の領域内の深さ0～30kmで発生し、震度3以上を観測した地震

※表示している震源は、速報値を含むため、今後の精査により変わる可能性があります。

仙台管区気象台作成

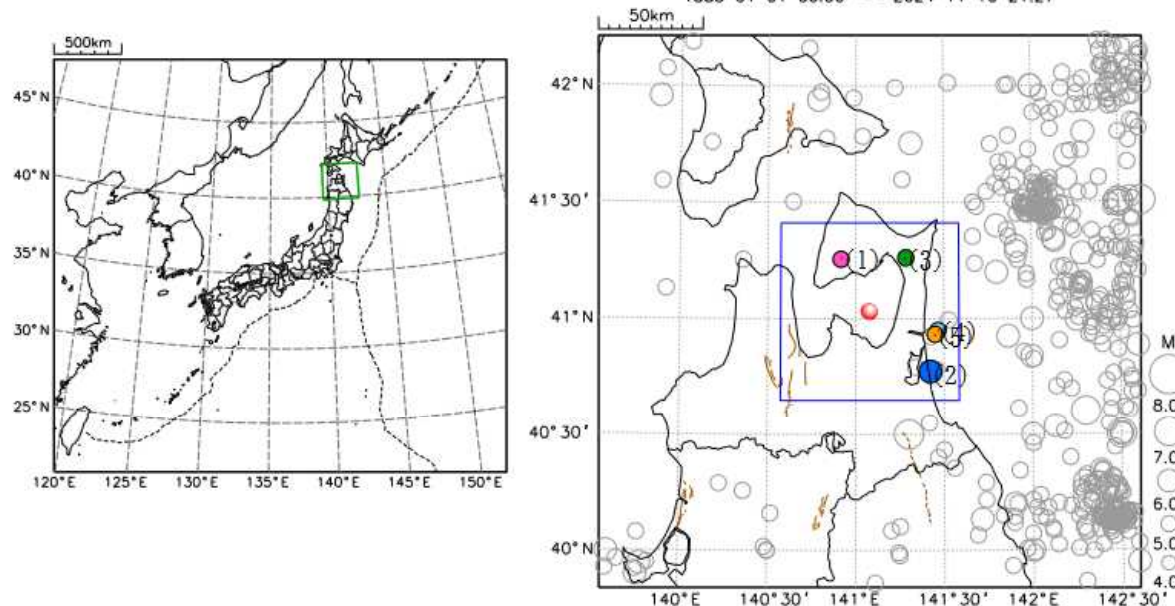
今回の地震周辺の過去の主な地震活動

震央分布図

M ≥ 5.0 , 深さ : 0 ~ 150km

今回の地震を赤く表示

1885 01 01 00:00 -- 2024 11 16 21:27



- ・震央分布図中の茶色の細線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。
- ・震央分布図中の黒色の太破線は、海溝軸を示す。
- ・1885年から1918年の地震の震源要素は、宇津（1982, 1985）及び茅野・宇津（2001）による。

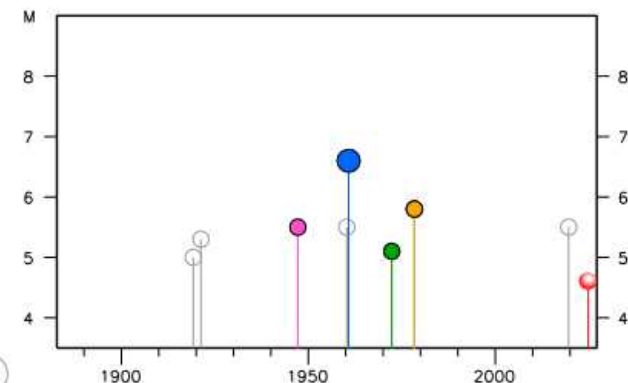
<地震の名称について>

- ・気象庁が定めた地震の名称を「」で示す。
- ・上記以外で、被害を伴い、広く社会的に地震の名称として知られているものについて、名称（「」を付加しない）を併記している。名称は、「日本の地震活動（第2版）」（地震調査研究推進本部）による。
- ・地震の名称の後ろの[]は、この規模の順に近接して発生した主な地震が他にあることを示す。名称は、最大規模の地震にのみ付加しており、[]内に記載した他の地震が異なる番号で記載される場合がある。

<資料の利用上の注意点>

- ・今回の地震は、速報値を表示しており、精査後に修正する場合がある。
 - ・過去の地震活動は、M5.0以上の地震、今回の地震は、M4.0以上の地震を表示している。
 - ・過去の地震活動は、地域、時期に依らず、全てM5.0以上の地震を表示している。地域や時期により検知能力(※)が異なる場合がある。
- ※検知能力：特定の地域、時期において、あるM（規模）以上の地震は、概ね全て検知できていると考えられるとする。
- この場合、そのMが小さいほど検知能力が高いと言う。
- 一般的に、同時期であれば、海域より陸域の方が検知能力は高く、同一地域であれば、時期が新しいほど検知能力は高い。

震央分布図の青色矩形内のM-T図



過去の主な地震

主な地震のシンボルの色と番号の対応

桃：(1)，青：(2)，緑：(3)，水：(4)，黄：(5)

(1) 1947年03月15日 M:5.5 青森県下北地方

(2) 1960年10月09日 M:6.6 青森県東方沖

(3) 1972年04月25日 M:5.1 青森県下北地方

(4) 1978年05月16日 M:5.8 青森県東方沖

(5) 1978年05月16日 M:5.8 青森県東方沖